

9年目のシーズンラストの公演は、西沢澄博プロデュースの管楽器アンサンブルの回です。Music from PaToNaではこの9年の間にも、定番曲から珍しい曲まで、多彩な管楽器室内楽のレパートリーをいくつもお届けして参りました。今回も、木管五重奏曲の定番であるタファネル、そして、ピアノと管楽器のアンサンブルのレパートリーから、テュイレとプレヴィンの作品をお届けします。プレヴィンは、2019年に亡くなった指揮者、ピアニスト、作曲家そしてJAZZの分野でも活躍した音楽家です。このトリオも、クラシックの要素だけではない楽しさが満載です。仙台フィルで活動を共にする管楽器メンバーと共演するのは、仙台国際音楽コンクール第3位入賞以来、ソロ、室内楽、協奏曲など、精力的な活動を展開する北端祥人さん。管楽器とひとくくりにしても、発音体が違う五つの楽器と、ピアノがお届けするレパートリーにご期待ください。

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の地域密着型事業



Presents

オープンゼミナール【昼ゼミ】

木管五重奏のたのしみ

講師：西沢 澄博 (Music from PaToNaプランナー、仙台フィルハーモニー管弦楽団オーボエ首席)
どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

2023年2月2日(木) 11:00~12:00(10:30受付開始)

宮城野区中央市民センター 3階 第3会議室

完全申込制(2023年1月6日(金)9:00申込み受付開始:電話、Eメール先着順)



受講無料・
完全申込制

※2022年度第9期Music from PaToNa【オープンゼミナール】【公開リハーサル】【アンサンブル・アカデミー】は、株式会社ハミングバード・インターナショナル様のサポートのもと開催してまいります。

Music from PaToNa 10th Season 継続開催

宮城野区文化センター室内楽セレクションMusic from PaToNaは、2023年度も10年目のシーズンとして継続開催いたします。10年目を彩るラインナップについては、2023年2月頃の発表を予定しております。また、マイシートの手続きなども随時ご案内してまいります。宮城野区文化センターホームページやMusic from PaToNa Facebookにも情報を掲載いたしますので、皆さまぜひご覧ください。

H P <https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/>

Facebook <https://www.facebook.com/musicfrompatona/>

Music from PaToNa News

PaToNaグッズ発売中です!

グッズの第1弾「チケットホルダー」を文化センター窓口にて1枚200円で販売しております。PaToNaのロゴを付した抗菌仕様です。この機会にぜひお買い求めください。

【お申込み・お問合せ】

宮城野区文化センター **TEL 022-257-1213**

e-mail (チケットお申込み) miyabun-ticket@hm-sendai.jp

(お問合せ) miyabun-hall@hm-sendai.jp

Music from PaToNaでは、次の感染予防対策を行っております。
ご来場の際は、皆様の安全と健康を守るため、
ご協力をお願いいたします。

- ①ご来場の際は、マスクの着用・備え付けの消毒液等にて手指の消毒にご協力ください。
- ②体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。
- ③入場の際にサーモグラフィ、非接触型体温計による検温を行います。計測の結果37.5度以上のお客様の入場はお断りさせていただきますので、予めご了承ください。
- ④公演予定が急遽変更になった場合に備えて、チケット購入時もしくは予約時に、お名前とご連絡先をお伺いいたします。お預かりした個人情報は、公演終了後適切に破棄いたします。
- ⑤出演者へのお花やお菓子等のプレゼントや開始前後の面会等のご遠慮させていただきます。
- ⑥会場内やロビーでのお話はお控えください。
- ⑦ホワイエ及び会場内は空調設備により常時換気を行っており、約30分で空気が入れ替わるようになっていきます。



来場時は
マスク着用



会場でもこまめな
手指消毒を



体調不良の場合は
来場は控えましょう



お客様同士適切な
距離密の回避



チケット半券は
ご自身でもぎる



お客様の連絡先を
頂く場合があります



プレゼントや花束の
代わりに拍手を!



開場時休憩時の
会話にはご配慮を